

秋山 和慶 Kazuyoshi Akiyama 〈指揮〉

1941年生まれ。アメリカ響音楽監督、バンクーバー響音楽監督(現在桂冠指揮者)、シラキユース響音楽監督、東京響音楽監督・常任指揮者、大阪フィル首席指揮者、札幌響首席指揮者/ミュージック・アドバイザーを歴任。

これまでにサントリー音楽賞、芸術選奨文部大臣賞、大阪府民劇場賞、大阪芸術賞中国文化賞(広島)をはじめ、東京交響楽団とともに毎日芸術賞、京都音楽大賞、モービル音楽賞を受賞。2001年紫綬褒章、2011年旭日小綬章を受賞。2014年度文化功労者に選出、また中国文化賞(広島)、徳島県表彰特別功労賞を受賞、2015年度渡邊暁雄音楽基金特別賞を受賞。

現在、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団終身名誉指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者、中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督・首席指揮者、洗足学園音楽大学教授、京都市立芸術大学客員教授を務めている。



堤 剛 Tsuyoshi Tsutsumi 〈チェロ〉

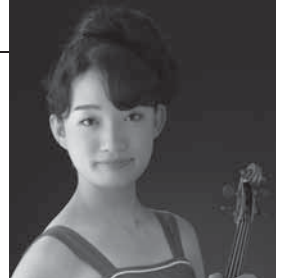
桐朋学園子供のための音楽教室、桐朋学園高校音楽科を通じ齋藤秀雄に師事。1961年アメリカ・インディアナ大学に留学、ヤーノシュ・シュタルケルに師事。63年ミュンヘン国際コンクール第2位、カザルス国際コンクール第1位。日本、北米、ヨーロッパ各地、オーストラリア、中南米など世界各地で定期的に招かれている。2009年秋の紫綬褒章を受賞。同年、天皇陛下御在位二十年記念式典にて御前演奏を行った。13年、文化功労者に選出。16年度毎日芸術賞受賞。インディアナ大学教授(1988~2006)、桐朋学園大学学長(2004~13)を歴任。

録音活動も目覚ましく、昨年ではピアニスト萩原麻未との「フランク& R. シュトラウス:ソナタ」がリリースされ、絶賛を浴びている。現在、サントリーホール館長、霧島国際音楽祭音楽監督、韓国芸術大学客員教授、日本チェロ協会会長。

毛利 文香 Fumika Mouri 〈ヴァイオリン〉

2012年、第8回ソウル国際音楽コンクール第1位(最年少・日本人初)。2015年、第54回パガニーニ国際ヴァイオリンコンクール第2位、エリザベート王妃国際音楽コンクール第6位。これまでに、川崎市アゼリア輝賞、横浜文化賞文化・芸術奨励賞、京都・青山音楽賞新人賞、ホテルオークラ音楽賞受賞。ソリストとして、神奈川フィル、東京フィル、東京響、韓国響、ベルギー国立管等、国内外のオーケストラと多数共演。

ヴァイオリンを田尻かをり、水野佐知香、原田幸一郎の各氏に師事。桐朋学園大学音楽学部ソリストディプロマコース、及び洗足学園音楽大学アンサンブルアカデミー修了。慶應義塾大学文学部卒業。2015年9月より、ドイツ・クロンベルクアカデミーに留学し、ミハエラ・マーティン氏に師事している。江副記念財団奨学生。



中部フィルハーモニー交響楽団

中部フィルハーモニー交響楽団は2000年に小牧市交響楽団として発足し、2007年に中部フィルハーモニー交響楽団と改名後、愛知、岐阜、三重の各県で中部圏の音楽文化振興を図るため、個性的なプログラムにより各地で定期的な公演を行い、地域に愛されるプロ交響楽団として活動を行っている。

現在の芸術監督・首席指揮者は日本を代表する指揮者の一人秋山和慶。秋山は、2015年には創立15周年記念で大編成のマーラー「復活」を指揮し成功に導いている。2018年度は定期演奏会をNAGOYAシリーズ3回、KOMAKIシリーズ2回の計5回予定し、12月には初めての海外公演を韓国キメ(金海)市で2公演行う予定。受賞歴としては、愛知県芸術文化選奨新人賞等を受賞。

また2017年12月には「多年にわたり地方自治の発展に尽力されその功績は誠に大である」として愛知県知事より感謝状を授与された。

アクセス

三井住友海上しらかわホール

TEL 052-222-7110

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 〈地下鉄「伏見」駅5番出口から徒歩5分〉

中部フィル オンラインチケットサイト

ホームページの座席表から好きな席を選んで、チケットをお求めいただけます。

<https://chubuphil.tstar.jp/>



お申込みの流れ

- STEP1: ご希望の公演を選択
- STEP2: ご希望の席種・枚数を選択して予約
- STEP3: クレジットカード決済
- STEP4: 購入完了!
- STEP5: コンビニ(ファミリーマート、セブン-イレブン)で発券 ※手数料: 108円/枚 (WEBチケットの場合54円/枚)

2階サイドバルコニー席は、ホールの構造上、視野が遮られます。また、こちらの座席表は、実際の座席の位置とは若干のズレがございます。あらかじめご了承ください。

